

# 無線機の換装で災害派遣活動時の円滑な通信連絡を確保 (全国の航空自衛隊の拠点)

事業者：防衛省 航空自衛隊

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例



(台風19号での活動)



(携帯型無線機の換装)



## 対策名：No.40 自衛隊の防災関係資機材等に関する緊急対策

### 事業名：携帯型無線機の整備

- ポイント**
  - 3か年緊急対策により新型無線機への換装を前倒し実施
  - 通話品質の向上により、自衛隊の災害派遣活動時における円滑な通信連絡が可能に

### 地域の概要・課題

航空自衛隊では、災害派遣時の通信連絡に必要な携帯型無線機について、老朽化に起因した不具合のあるものが存在しており、旧型無線機は老朽化が著しく、音声品質が低下しており、製造中止となっている無線機の場合、故障しても修理不可となる機種も多数存在していました。

今後発生しうる各種災害に対して、円滑な任務遂行を確保するために、救援活動の充実強化という観点を踏まえ、速やかに新型無線機に換装する必要があります。

### 事業の概要

平成30年度補正予算及び令和2年度予算における3か年緊急対策として、航空自衛隊では、老朽化した旧型の携帯型無線機から新型の携帯型無線機に約500台を換装し、無線機全体の更新率を向上しました（86%⇒98%）。

新型無線機の導入によって、以下の点が改善しました。

- ・複数の部隊で同時に使用してもチャンネルを分けて運用することができるため、部隊間での通信混信が生起しない。
- ・デジタル無線機であるため、従来のアナログ無線機と比較した場合、通話品質が高い。

### 効果

令和元年9月の台風第19号による災害に際しては、航空自衛隊の部隊も派遣されました。自衛隊の災害派遣においては、台風被害による通信障害があるなか、派遣先指揮所と現場活動部隊との間で円滑な通信連絡が可能となり、現地での捜索救援活動に大きく寄与しました。

【参考：無線機の性能の比較】

	従来無線機 (vx-821)	新型無線機 (ic-DU65S)
外觀		
周波数帯	VHF	UHF
周波数範囲	142MHz~162.0375MHz	450MHz~470MHz
アナログ/デジタル	アナログ	デジタル
送信出力	5W	5W
チャンネル数	16	72
寸法 (幅×高さ×奥行き)	57.5×96.5×37.5 (mm)	56×97.5×29.5 (mm)
重量	350g	250g